

遠野市監査委員告示第6号

平成26年6月2日

地方自治法第199条第4項の規定に基づく工事監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を別紙のとおり公表します。

遠野市監査委員 佐藤 サヨ子

遠野市監査委員 佐々木 資光

遠野市監査委員 荒川 栄悦

平成26年度工事監査結果報告書（平成25年度施工分）

1 監査の期日及び対象

平成25年度に施工した市営建設工事について、書類監査は平成26年4月25日、30日の2日間、現地監査は同年5月9日から19日までのうち延べ5日間実施した。

期 日	工 事 名	請負金額	担当課（依頼先）
5月9日	国道283号観光案内板設置工事	4,620,000円	商工観光課
	国道340号観光案内板標識設置工事	5,699,400円	商工観光課（建設課）
	遠野ふるさと村(付属便所等)茅葺屋根改修工事	22,381,800円	商工観光課（都市計画課）
	遠野ふるさと村付属便所改修工事	6,009,150円	
	スタジオ収録機器等改修工事	63,941,850円	経営企画部管理情報担当
5月12日	二日町小友線道路改良舗装工事（1工区）	67,355,400円	建設課
	二日町小友線道路改良舗装工事（2工区）	126,299,250円	
	里山ライン整備事業ふるさとの道環境整備事業	9,649,505円	
	小原田橋防護柵補修工事	21,305,550円	
5月14日	平成25年度稲荷下第二地区宅地造成工事	70,354,200円	都市計画課
	稲荷下第二地区大鶴堰築造及び区画道路6-3号線ほか道路築造工事	7,017,150円	
	稲荷下第二地区区画道路舗装工事	21,361,200円	
	稲荷下第二地区敷地造成工事	85,212,750円	
	八幡市営住宅（26・29号棟）解体工事	7,261,800円	建設課
5月16日	遠野中学校旧校舎解体工事	68,460,000円	教務課（都市計画課）
	遠野中学校倉庫・駐輪場建設工事	44,993,550円	
	綾織小学校特別教室棟改造（建築）	34,818,000円	
	綾織小学校特別教室棟改造（機械設備）	19,691,700円	
5月19日	新張地区コミュニティ消防センター建設工事	52,126,200円	保安施設課（都市計画課）
	遠野市総合食育センター新築（第2期）工事	104,234,550円	総合食育推進課（都市計画課）
	下水道舗装復旧工事（栗研淵地区）	4,375,350円	水道事務所（下水道担当）
	上水道配水管布設替（上郷工区）工事	68,164,950円	水道事務所（上水道担当）

2 監査の内容

工事の施工に係る事務執行の状況及び現地確認

3 監査の手順

- (1) 請負金額が300万円以上の工事104件の概要について担当課長等から資料の提出を求め、そのうち22件を監査対象とした。

- (2) 事前審査として、監査対象工事に係る設計図書、契約書、施行状況その他の関係書類の提出を求めて書類監査を行い、疑義その他不明な事項については現地監査の前に担当課長等に説明を求めた。
- (3) 現地において工事施工担当者等から説明を聴取し、工事の施工状況を確認した。

4 監査の結果

工事に係る契約その他の関係書類については、おおむね適正に手続きが行われ、また、施工状況については、工事主管課等の工事監理のもと、設計図書、仕様書等に基づき必要な検査等も実施され、おおむね良好に施工されているものと認められた。

今後とも、工事の設計及び施工にあたっては、なお一層技術の向上を図るとともに、経済性、安全性に配慮し、かつ、契約書特記仕様書等に定めている事項の徹底を図り、請負者への指導も含めた適正な施工管理を期待する。

なお、事務処理上の書類の不備及び軽微な事項については、その都度関係職員に対して口頭で指摘をし、書類の不備については改善がなされた。軽微な事項については改善を要請したので記述を省略する。

監査対象工事ごとの監査の結果については、次のとおりである。

○国道 283 号観光案内板設置工事

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

東北横断自動車道釜石秋田線の宮守インターチェンジが平成 24 年 11 月に供用開始したことにより、宮守インターチェンジを利用する観光客のために沢田橋付近に観光案内板を設置した工事であるが、車中から施設等の内容がより明確に理解できるよう、利用者にとってわかりやすい案内表示についての工夫と検討を続けられたい。

○国道 340 号観光案内板標識設置工事

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

国道 340 号土淵バイパス（愛称：かっぱロード）が平成 25 年 12 月に全線開通したことにより、緑色で統一した市内の観光案内標識を 3 箇所を設置することによって観光客の利便性の向上を図った工事であるが、遠野の景観にあった標識であり、強風にも対応できる仕様となっており評価できる。

○遠野ふるさと村（付属便所等）茅葺屋根改修工事

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

総合計画前期基本計画に基づき伝統かやぶき屋根再生事業整備方針を定め、茅葺屋根

を良好な状態に保つため平成 19 年度から順次改修を行なっている。今回は水車小屋、大野どん付属便所、大工どん付属便所について、既存屋根の苔を落とし表面部分の腐朽した茅を抜き、新規の茅を混ぜる差し茅工事による改修が行なわれていたが、今後とも計画的な改修工事による茅葺屋根の保存を期待する。

○遠野ふるさと村付属便所改修工事

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

遠野市観光・交流施設整備保全方針に基づき、平成 20 年度から観光施設等の改修を順次行なっている。今回は水車小屋の水車芯木・タイコ交換、下屋葺き替え工事、川前別家とこびるの家の付属便所の屋根葺き替え、外壁木部塗装工事等の補修工事が行なわれていたが、耐久性の向上に工夫が必要と思われた。また、施設内のトイレの表示がまちまちであったことから、遠野ふるさと村の景観と調和した表示に統一するなど利用客の利便性の向上を期待したい。

○スタジオ収録機器等改修工事

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

地上デジタルテレビ放送の開始からハイビジョン放送（画面構成比 16：9）がテレビ放送の標準となり、それまでのアナログ放送（画面構成比 4：3）に比べ映像画質が格段に進歩したが、遠野テレビはこれまで平成 13 年の開局時に導入したアナログ機器を使用して自主放送番組を制作していた。その機器類の老朽化が著しいこともあり、ハイビジョン放送に対応するためスタジオ収録機器等の更新、改修工事によってデジタル化を図ったとのことである。今後は、最新機器を活用しての市民によりわかりやすく親しみやすい番組制作と経営基盤の安定化を期待したい。

○二日町小友線道路改良舗装工事（1工区及び2工区）

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

この工事によって昭和 29 年の旧遠野市誕生以来の課題であった国道 283 号の綾織町二日町地内から小友町内の旧国道 107 号に接続する延長約 10 キロメートルの基幹道路、市道二日町小友線の改良工事が 59 年の歳月を経て全線開通した。工区を 2 つに分け施工されていたが、急カーブがある 1 工区にはグルーピング施工を取入れるなど冬期間や雨水対策など安全面にも充分配慮されており、利用車両も多く評価できる。

○里山ライン整備事業ふるさとの道路環境整備事業

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

平成 25 年 7 月 1 日から 3 月 31 日までの期間、市内全域の道路パトロールを業務委託し、稼働日数 216 日で支障枝切り 67 箇所、倒木処理等 72 箇所、路面穴修理（パッチング）79 箇所、不法投棄物処理（タイヤ 133 本、タイヤホイール 8 個、テレビ台 19 台外）、死骸処理（猫 8 匹、狸 12 匹、鹿 3 頭外）、水路蓋交換、カーブミラー交換等の道路維持管理業務が行われており、市民生活の安全・安心のために必要不可欠な事業と認められる。

○小原田橋防護柵補修工事

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

上郷町細越地内にある地域住民の生活に身近な橋梁の老朽化に伴い、防護柵を補修することによって安全性を確保した工事であると認められる。今後も老朽化した橋梁の計画的な補修、整備工事の実施を期待したい。

○平成 25 年度稲荷下第二地区宅地造成工事・稲荷下第二地区大鶴堰築造及び区画道路 6-3 号線ほか道路築造工事・稲荷下第二地区区画道路舗装工事・稲荷下第二地区敷地造成工事

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

東館町と遠野町の一部 19.7 ヘクタールを稲荷下第二地区土地区画整理事業として平成 12 年から平成 33 年までの計画で整備しているが、平成 25 年度に上記 4 工事が完了した。うち宅地造成工事は市単独事業、大鶴堰築造及び区画道路 6-3 号線ほか道路築造工事と区画道路舗装工事は平成 24 年度繰越の補助事業、敷地造成工事は平成 24 年度繰越の市単独事業であるが、地権者との話し合いもほぼ終了し、利便性の向上はもちろんのこと歩行者専用道路の設置など癒しの環境をも取入れた事業は区画整理事業の完成形として評価できるとともに市街地活性化にも貢献できる事業として大いに期待したい。

○八幡市営住宅（26・29 号棟）解体工事

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

老朽化により入居も困難になった昭和 41 年建築の市営住宅の解体工事である。今後も入居者との話し合いにより居住棟の集約化を図ったうえで、空いた老朽市営住宅の解体工事を進め、将来的には福祉住宅の建設や宅地造成化を検討したいとのこと。土地の有効活用について地域との話し合いや総合計画での検討を期待したい。

○遠野中学校解体（第2期）工事

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

平成24年度に遠野中学校校舎（1期）改築工事が完了し、平成25年4月から供用開始しているが、これに伴い昭和32年から34年に建築された普通教室棟（コンクリート造3階建て延べ面積約3,800㎡）の解体工事であり、適切に工事が行なわれたと認められる。

○遠野中学校倉庫・駐輪場建設工事

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

木造平屋（119.24㎡）の倉庫、クラブハウス、トイレと自転車385台が駐輪可能な鉄筋平屋の駐輪場の建設工事であり、学校側の細かい要望にも応える形で整備されていると認められる。

○綾織小学校特別教室棟改造（建築・機械設備）工事

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

平成25年3月に閉校した旧綾織中学校校舎の一部（木造平屋床面積約835.68㎡）を綾織小学校の特別教室に改造する工事である。職員室が音楽室に、保健室が音楽準備室に、校長室・会議室がパソコン教室に、普通教室が図工室、家庭科室、理科室に、生徒会室が小会議室にそれぞれ改造されており、再利用できるものは再利用するなどして特別教室の施設設備が充実したことで今後更に教育効果が高まるものと期待される工事である。

○新張地区コミュニティ消防センター建設工事

〔指摘事項〕

特になし

〔意見・要望〕

旧消防庁舎の跡地活用として地元自治会からの強い要望を受け、地域防災力の強化を図るため、自治会館と合築したコミュニティ消防センターを建設した。新設した消防団第5分団第6部の屯所としても利用するための工事でもあり、防災意識の高揚と災害に強い安全で安心できる地域づくりの拠点施設として効果が期待できる工事であると認められる。

○遠野市総合食育センター新築（第2期）工事

〔指摘事項〕

特になし

[意見・要望]

平成 24 年度に完了した遠野市総合食育センター新築工事のメインエントランス設置工事、給食運搬用トラック車庫改築工事、防風塀設置（第 2 期）工事、旧学校給食センター解体工事、外構工事が適正に行なわれていた。子育て宣言のまちとして食育の重要性を訴え、市民の健康を「食」で支える拠点施設としても評価できる。

○下水道舗装復旧工事（薬研淵地区）

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

特になし

○上水道配水管布設替（上郷工区）工事

[指摘事項]

特になし

[意見・要望]

老朽化した水道管を 100 年以上の耐久性が期待できるダクタイル鋳鉄管に敷設替えることによって、安全で安心な水を安定的に供給するための工事であると認められる。